

## 自転車と自動車の出会いがしらの事故

御影山手自治会

先日、3丁目の住民より『自宅前のL型交差の道路で自転車と自動車の出会いがしらの事故がありました。』とのご連絡をいただきました。

今回事故は衝突に至りませんでした。が、自転車は衝突を回避した際に止まりきれず、住戸の外玄関にぶつかり転倒。 運転者は太ももをさすっていたとのことでした。

自動車は自転車運転者の状態を確認せず、走り去りました。

御影山手地区は坂道が多く、見通しの悪い四つ角がたくさんあります。

バス道では制限時速を上回る速度の自動車をみかけますが、下りの場合、すぐには止まれません。

自転車も『ノーブレーキ』で坂道を下っている姿や十分に減速せずに角を曲がっている姿をよくみかけます。

\*2月にもフードショップ御影山手店前で自転車と自動車の事故がありました。

### お互いに、すぐに停止できる速度と周辺確認により、出会いがしらの事故防止に努めてください。

また、ヒヤリとした場合は、自損はなくても、停止して相手方の様子確かめることは必要なマナーと考えます。

なお、自転車にはヘルメット着用が努力義務化されています。

安全な走行はもちろんですが、事故にあった際の被害軽減のため、ヘルメットの着用をお薦めします。

\*事故発生個所については、警察署と相談の上、改善検討して行く予定です。

